

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 (社会資本整備総合交付金) (重点計画)

令和 3年02月05日

計画の名称	小川町における公共下水道の普及促進 (重点計画)							重点配分対象の該当	○								
計画の期間	令和2年度 ~ 令和6年度 (5年間)			交付対象	埼玉県 小川町												
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。																
計画の成果目標 (定量的指標)	・令和2年度から令和6年度までの5ヶ年で下水道 (汚水) 処理人口普及率を53% (R2) から63% (R6) に増加させる。																
定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況値及び目標値			備考							
							当初現況値 (R2当初)	中間目標値 (R4末)	最終目標値 (R6末)								
	①下水道 (汚水) 処理人口普及率 住民基本台帳人口 (人) / 排水区域内人口 (人)						53%	59%	63%								
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	990百万円	A	990百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%					
<b>交付対象事業</b>																	
<b>A 基幹事業</b>																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									R2	R3	R4	R5	R6				
A07-001	下水道	一般	小川町	直接	小川町	第1処理区分汚水管渠整備 (未普及解消)	管渠L=6,900m、舗装復旧、詳細設計	小川町						990			
									合計					990			
<b>B 関連社会資本整備事業 (該当なし)</b>																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									R2	R3	R4	R5	R6				
									合計								
<b>C 効果促進事業 (該当なし)</b>																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考		
									R2	R3	R4	R5	R6				
									合計								
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考					
<b>D 社会資本整備田舎化地籍整備事業 (該当なし)</b>																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考		
									R2	R3	R4	R5	R6				
									合計								
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考					

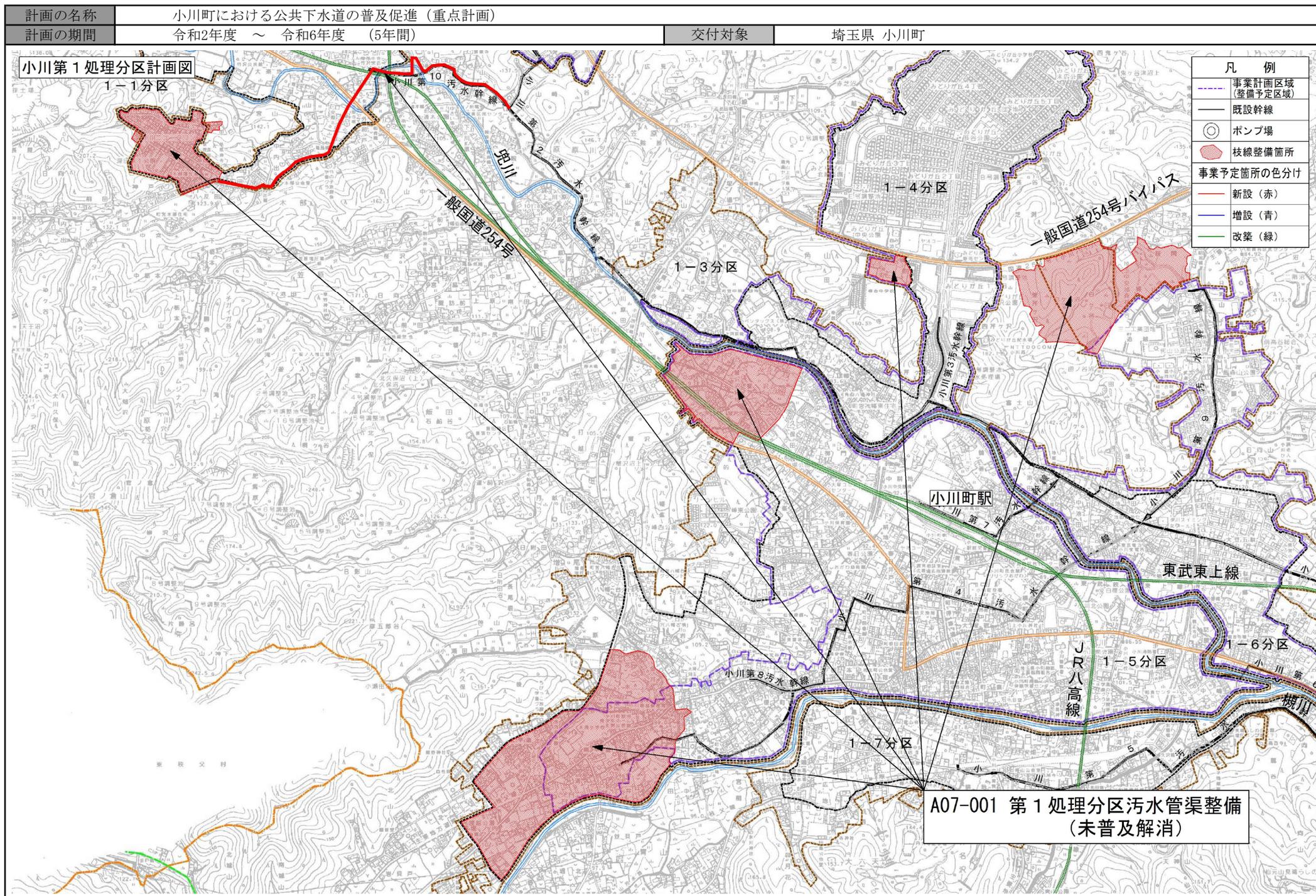
交付金の執行状況

(単位:百万円)

	R2	R3	R4	R5	R6
配分額 (a)	115.0	105.0			
計画別流用 増△減額 (b)	5.0	0.0			
交付額 (c=a+b)	120.0	105.0			
前年度からの繰越額 (d)	0.0	0			
支払済額 (e)	120.0	105.0			
翌年度繰越額 (f)	0.0	0.0			
うち未契約繰越額 (g)	0.0	0.0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0.0	0.0			
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%			
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由					

※ 令和2年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考様式3) 参考図面 (社会資本整備総合交付金) (重点計画)



# 社会資本整備総合交付金チェックシート

(都市再生整備計画事業等タイプ)

計画の名称：小川町における公共下水道の普及促進(重点計画) 事業主体名：小川町

チェック欄

<b>I. 目標の妥当性</b>	
<b>上位計画等との整合性</b>	
上位計画等と整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
<b>II. 計画の効果・効率性</b>	
<b>定量的指標の明瞭性</b>	
指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	<input type="radio"/>
<b>目標と事業内容の整合性</b>	
目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
<b>事業の効果の見込みの妥当性</b>	
十分な事業効果が得られることが確認されている。	<input type="radio"/>
<b>III. 計画の実現可能性</b>	
<b>地元の熱意</b>	
下水道整備に向けた機運がある。	<input type="radio"/>
<b>円滑な事業執行の環境</b>	
計画の具体性など、事業の熟度が高い。	<input type="radio"/>